

1 幼稚園評価のねらい

幼稚園教育目標に向けて教職員がその教育活動についての成果や問題を明らかにし、地域や家庭の声を園経営に反映させることによって今後の教育活動をさらに充実させていくことを目的とし幼稚園評価を実施しました。

2 園の目標

あいさつのできる子
なかよくあそべる子
げんきでがんばる子

3 アンケートの結果と分析

89名に配布し82名の方から回答をいただきました。

在園児数 91名 配付数 89名 回収数 82名 全体回収率 92.1%					は	い	どちらとも いえない
(休園児には、配付しておりません。)							
年少児	配付数	25名	回収数	24名 回収率 96.0%			
年中児	配付数	23名	回収数	21名 回収率 91.3%			
年長児	配付数	41名	回収数	37名 回収率 90.2%			
※数字は、%で表示					い	え	

幼稚園の教育活動について質問します。

幼稚園は・・・

1	目指す幼児像「あいさつのできる子・なかよくあそべる子・げんきでがんばる子」へ向けた教育をしていますか。	96		4
2	子ども一人一人に応じた丁寧な援助や指導を行っていますか。	94		6
3	基本的な生活習慣（挨拶・着替え・片付け・食事等）を育てていますか。	99		1
4	子ども一人一人に温かい態度で接し、信頼関係を築いていますか。	96		4
5	不審者や来訪者への対応は、安全面への配慮がありますか。	85		15
6	遊具や施設などの安全管理や事故防止に努めていますか。	99		1
7	清掃・花だんの手入れ・草取りなど環境の整備に努めていますか。	99		1
8	預かり保育は、子育て支援に役立つと思いますか。	95		5
9	園だより等の広報配布物はわかりやすいですか。	96		4
10	千葉県農業大学校（芋掘り）への園外保育など、地域の方との交流を行っていますがご存知ですか。	99	1	

あなたのお子さんについて質問します。お子さんは・・・

11	友だちや先生にあいさつのできる子に育っていますか。	89		11
	友だちと一緒に遊ぶようになってきましたか。	96		4
	自分がやりたいことに、取り組むようになってきていますか。	98		2
12	幼稚園に行くことを楽しみにしていますか。	96		4
13	子育てについての悩みなど、幼稚園に相談することができましたか。	90	2	8

【アンケート結果の考察】

◎13項目のうち、「いいえ」「どちらともいえない」の評価を多くいただいた項目について、園の考えをお知らせします。

○項目 5 「不審者や来訪者への対応は、安全面への配慮がありますか」



登園後門扉を施錠し、来訪者にはインターホンでの応対をしています。パンダ門には、センサーカメラが設置されており、職員室のモニターで確認できるようになっています。園周囲のフェンスが低く、不審者の侵入を防ぎづらい環境なので、毎日職員が園内の見回りをしています。また、年4回、様々なケースを想定した不審者対応避難訓練を実施しています。いつ、どこから侵入されても、全職員が協力して子ども達の安全を守るように常に意識して生活しています。子ども達にも、「先生の目の届かない所では、活動しない」ことを繰り返し指導し、緊急時には近くにいる職員と避難できるようにしています。行き届かない点を真摯に受け止め、今後も、子ども達が安心安全な園生活を送れるよう、十分配慮していきたいと思います。

○項目 11 「友だちや先生にあいさつのできる子に育っていますか」



保護者の方が、「ほら、あいさつは?」「おはようは?」等、子ども達に声をかけてくださる姿が多くみられます。自分から挨拶ができる子・先生に言われて挨拶を返す子・目があっても黙っている子・目を合わせ言葉ではなく手でタッチする子と子ども達の様子もさまざまです。その日その時の気分で、できる時とできない時があります。朝の挨拶の様子で、その日の子どもの心の状態が見えてきます。また、降園時には、その日の園での様子から、挨拶ができたりできなかったりするようです。朝も帰りも、挨拶が気持ちを切り替えるスイッチになると良いですね。声にだして挨拶することで、「今日もがんばろう」「嫌なことあったけど、切り替えよう」と心も変わっていくのではないのでしょうか。挨拶は、相手とのふれあいの第一歩。挨拶を交わすことで気持ちが通じ合える感覚を味わえるようにしたいですね。

○項目 13 「子育てについての悩みなど、幼稚園に相談することができましたか」



夏の教育相談や秋の個人面談では保護者の方とお話しする機会を得られましたが、降園時には駐車場の問題もあり、なかなかゆっくりと時間をとることは難しいのが現状です。降園後の電話相談や、事前に日程調整していただけると、ゆっくり時間を確保することもできます。また、職員室でも園長・教頭が対応いたします。何かございましたら、いつでも声をかけてください。